

剣
を
交
え
て
愛おしむ
を
知
る

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2013 KENDO

SPORTS
OFFICIAL
YEAR BOOK
TEIKYO
UNIVERSITY
2013
KENDO



帝京大学 剣道部

KENDO

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2013

帝京大学 八王子キャンパス
学生サポートセンター・グループリーダー
強化クラブ室 副室長
山崎 正

やや古いデータであるが、全日本剣道連盟が平成19年9月に実施した剣道人口国勢調査で全国の剣道人口は166万人、その中には小中学生の無段者が18.3万人との調査結果があります。今も剣道人気は根強く、全国の学校体育館や町道場、警察署道場では多くの豆剣士たちが稽古に励んでいます。剣道は年齢層も幅広く、日本古来の裾野が広い伝統武道です。

本学部員は剣道を通じて、剣道の技はもちろんのこと礼儀作法など多くのことを学び、将来社会貢献ができる人間として大きく成長してほしい。当然ながら選手として各種競技大会で優秀な成績を勝ち取ってほしい。

今年1月12日に帝京大学総合武道館の武道場開式が行われ、部員は素晴らしい道場で日々稽古に励んでいます。派手な競技ではないが、選手諸君、本学代表選手として我々に真剣勝負の魅力を存分に見せてほしい。

帝京大学 八王子キャンパス事務長
強化クラブ室 室長
古張 隆

剣道競技はここ数年の間に世界規模の武道に発展を遂げてきましたが、実は平成に元号が変わる前後から少年剣士の人口が激減し、町道場も減り、やや低迷期を迎えておりました。また学校教育でも格技から武道へと位置づけが変わりましたが、それまでにとられた幾多の改革も功を奏すことはありませんでした。

しかしながら、平成10年あたりを境に少年剣道人口も増加に転じ、国際的にも世界選手権への参加チームは30を超え、ワールドワイドな広がりを持つ武道として、その地位を確立してきています。

ひと言で剣道の魅力を語り尽くすことはできませんが、私自身が考えるその魅力とは、剣士たちの“真っ直ぐな視線”とその“自己犠牲の精神”にあるのではないのでしょうか。

端から見守る者も手に汗握る団体戦…。この9月、まずは『関東学生優勝大会』で本学剣道部の“絆のリレー”にご期待ください。

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本年度より『帝京大学総合武道館』がオープンいたしました。武道場開式当日は本学剣道部による記念招待試合（団体戦）も実施され、緊迫した熱戦を手に汗握りながら見守らせていただきました。

その序盤戦、相手校の厳しい攻めにポイントを失い、中盤過ぎまでは苦戦を余儀なくされましたが、試合が進むにつれ本学剣道部は後藤悠佑主将を中心に見事な結束を見せ、終わってみれば僅差で勝利を手にしました。

記念試合とはいえ、昨年度全日本ベスト8の強豪校と互角以上の戦いを繰り広げたその戦いぶりは、今シーズンのさらなる躍進を十分に予感させてくれるものでした。

まずは9月に予定される『関東学生優勝大会』に全力を注ぎ、来たる『全日本学生優勝大会』においては、クラブのモットーである『勝負』を懸けて挑んでほしいと思います。

今シーズンも、限りなき可能性を持つ本学剣道部の戦いぶりにご期待ください。

帝京大学剣道部 イヤークラブ発刊に寄せて







万全の環境で捲土重来を

真新しい杉材の床を激しく鳴らす、鋭い踏み込み。気合のこもった部員たちの発音が響きわたる。広大な館内を、帝京大学剣道部監督・中里祥雄は見渡した。

「素晴らしい環境を大学には用意してもらいました。」「大学の剣道部をいろいろ見てきましたが、こ

れだけの道場はないと思いますよ」と、大塚敬彦師範もうなずく。

設備の充実だけが新たな稽古場のメリットではない。体育館を使用していたころは、他の部活動と共有していたため練習時間に制限があった。今では閉館の22時ごろまで道場を使え、全体練習を終えた後も存分に竹刀を振ることができ、環境が整い、部員たちの視線の先にそびえるのは、昨年届かなかった「全国」という高みだ。

勝ち上がったことからも、レベルの高い関東において上位校と遜色ない地力は備わっていたと言えよう。しかし「本来の力を発揮できれば全国レベルで戦える」と中里が見立てた選手たちも、その実力を十分に出し切れなかった。紙一重の勝負をものにし、群雄割拠の関東を勝ち抜いて全日本で戦うためには、地道に心技体を研鑽し、揺るがない自信を手に入れるしかない。

「個々が自覚を持ち、考えて稽古に打ち込むこと。私たちの助言や試合での経験から、バズルをひとつずつ当てるように考えて、強くなろうと努力をしている部員から伸びてきています」(中里監督)

取材文 桑島 誠心
Text by Seishin Kuwajima
わずかに届かず、道半ばでついた夢。昨年舐めた辛酸を糧とするべく、心機一転、新設された武道場で、剣士たちは太刀に魂を込める。

考えぬく稽古が、剣を、そして人を磨き上げる。

中里祥雄 監督



大塚敬彦 師範



小澤哲也 コーチ



突出した、個々の必要性

中里が言う「考えて打ち込む稽古」について、大塚師範の弁にも熱がこもる。「誰しも負けたくないという気持ちはある。では、どうすれば勝てるのか、そこを考えないと。稽古をば、疑うほどに工夫せよ。解けたあとが悟りなりけり」という剣道の歌があります。毎日、課題をもって稽古に励まないと、強くはなれない。勝つための模索を繰り返していくと、その試行の深みは、やがて繰り出す太刀の一振りに凝縮されていく。

「審判の旗が挙がるまでに、何度も竹刀を振って、はたまたまと言っています。初太刀で一本を取るぐらいの気持ちで技を磨かないと」
高い意識で練り上げた技術は、部員たちが声をそろえて自負する強みをさらに強固にする。勝利のために、一丸となって挑める「団結力」だ。「つなぐ意識ができていて、ひとつの勝ちを無駄にしない、みんなで戦えるチームだと思います」
後藤悠佑主将が話すように、部員たちの良好な関係性は傍目にもうかがえる。いったん稽古が始まると道場内は緊迫した空気に包まれるが、普段は数人集まれば冗談が飛び交う。もちろん礼儀や規律は大前提。しかし下級生が気兼ねして萎縮してしまうことはない。自身も帝京大学剣道部OBで主将を務めた小澤哲也コーチも、そうした現チームの長所は実感しているが、足りない部分も指摘する。

「試合に出ない人間も一緒になって盛り上げ、全員で戦うという意識は強いと思います。あとは核となる人間が必要。チームの勝敗を決する試合に自ら出たいと名乗りを上げ、誰もがそいつに任せておけば必ず勝ってくれると信頼できる。そういう絶対的なポイントゲッターが出てきてほしいですね」

団体戦は代表七人の対戦で勝敗が決するが、個

人戦と異なり引き分けがあるため、高い確率で勝利が計算できる選手がいれば、戦略も立てやすい。「確実にポイントを取れる選手がいれば、他のメンバーが余裕なく無理に攻めて隙を突かれるというところがなくなり、落ち着いて戦えますから」(小澤コーチ)
平常心で戦えれば、誰が出ても強豪校と伍する地力がいかに発揮されるはずで、チームとしての勝率も格段に向上することは明らかだ。

剣の鍛錬が、人格の成長へ

そうした抜きん出た存在は、まだ現時点ではないというのが指導陣共通の見解だが、可能性を期待される選手は少なくない。三年生の飯泉拓馬、玉川諒、関根大祐。二年生では、昨年の関東大会団体戦に四年生以外で唯一出場した坂本新太郎をはじめ、高橋和輝、坂本諒磨。誰よりも中里に叱られたという玉川は、その期待に応えようと稽古に熱が入る。

「限界を自分で決めてしまおうと監督に言われていますから、毎回練習のときに追い込んでいます」
その玉川を「絶対に負けたくないライバル」として認める学年代表の飯泉も、「それでいて頼りになるチームメイト」と信頼する関根も、「この三人がいるうちに日本一になりたい」と声をそろえる。そのためには自身らがチームの核とならなければという自覚も口にしてきた。

女子部員に目を向ければ小林友紀や、一般生としての入部ながら稽古の質と量で実力をつけてきた近藤美葉に、中心選手としての期待がかかる。

「今日の居残り練習は、小林の方から誘ってくれました。朝練があるときは4時半に起きて準備し、最上級生として遅刻しないよう心がけています」

(近藤)

自らを高めるために徹底して考え、努力を怠らなく、チームの役に立とうと献身的に行動する。部

での取り組みは、大会での結果のみにとどまらず、人間形成にも大きな影響を及ぼしている。「帝京大学剣道部で学んだことが社会に出てからも生かせるよう、人としての指導をしています」(小澤コーチ)

「ずいぶん大きくなり、しっかりしてきたなと思いますよ」と目を細める中里監督の視線の先では、全体練習を終えた選手たちが、自ら見つけた課題を胸に、懸命に竹刀を振っていた。

[Club Data]

帝京大学剣道部

創部 1966年
監督 中里祥雄
主将 後藤悠佑
部員 43名 (2013年6月10日現在)



ともに一般入部で剣道部に飛び込んだ加久と内藤。同じ境遇で、すべてを理解し合える存在。時に励まし合い、時に互いの剣をぶつけ合い、互いの思いを日々確かめた。そんな二人がともに過去2年間、そして将来の夢について語る。

同じ境遇だったから
分かり合えた

——二人とも一般入部だったんですか？
加久「はい。練習に来たのは僕が先で……」
内藤「自分は部活動誘の後だったので、その1週間くらい後だったと思います」
——高校卒業の時点で、大学でも剣道を続けようとは思っていたのですか？

加久「教員志望だったので、剣道を続けようと思っていたのと、将来は剣道部の顧問も目指しているんで、大学でも何らかの形で剣道に携われればと思っていました」

——推薦入部の部員も大勢いる中で、一般入部したわけですが不安はなかったですか？

加久「同期が自分でも知っている有名校出身だったり、高校でも活躍していた学生が数人いたので、それに対し自分は高校も無名校で個人の実績もなかったんで、最後までやって行けるのかわからない状態はありました」

内藤「自分は未だにそれを感じますね。基礎体力的なものもありますし、技術の差も感じます。それでもがむしゃらに気持ちだけは負けないようにとやっています」

——一般入部の同期はこの二人だけですか？

加久「いいえ、もう一人いたのですが、一年生のときに退部しました」

——そこで二人が続けられたのは、何が一番大きいんですか？

加久「内藤の存在が大きかったと思います。一般に入部したのが自分一人だったら、きっとダメだったと思うし、同じ境遇で、気持ちの部分もすごく理解してくれました。自分も頑張っているんですけど、彼の方がもっとと頑張っているんで、それに負けずにやらないと、っていう

では、相手が嫌がることを攻めて行くという考え方だと思いますね」

今の経験をこれからの糧に

——加久くんは教職を目指しているんですね？

加久「中学のときの剣道部の顧問がすごく良い先生でして、今もいろいろとお世話になっているんですけど、その先生から自分もそ

加久 翔太



内藤 丈士



「自分を支えてくれる存在。
一人だったらきっとダメだったと思う」

「真面目だし部のために周りを見て
行動できる。本当に頼りになる」

も励まされています」
内藤「自分も加久の存在が大きくて、普段の稽古だけじゃなくて、生活の部分でも仲良く喋ったり、一緒に気分転換をしています」
——お互いに相手のことをどのように思っていますか？
加久「内藤は真面目っていう点もそうなんですけど、部活のこととか剣道のことでも何かを聞けば必ず具体的な答えが返ってくる人ですね。とりあえず内藤に聞けば大丈夫みたいな面はあ

そろ定年だから、お前も地元に戻ってきて学校の指導をやってみたらどうだって話をされて。具体的な夢や目標がなかったんで、良い話ももらったなと思って、それがすごく嬉しかったです」
内藤「自分は警察官になりたくて法学部に入りました。小学校のころにお世話になっていた道場の先生が警察官出身で、ものすごく剣道も強くて、私生活の面でも決めたことはしっかりやっ

ります。副務という立場にピッタリというか全幅の信頼を置いています」
内藤「教員を目指しているというだけあって、とにかく真面目ですね。あと剣道のスキルの話で言えば、加久の小手打ちは痛いんです(笑)」
加久「自分は内藤の突きが痛いです(笑)」
——突きは相手に嫌がられる技ですか？
加久「大塚師範からは突きで攻めることによって相手が動けなくなるので、突きで攻めながら他の技を出せという指導をされています。試合

——普段の学生生活はどうですか？
加久「とても充実していると思います。自分だったら卒業単位以外に教職の単位があるので、みんなよりも授業が多いですし、教員採用試験の勉強もしなければいけないのですが、忙しさの中でも、着実に前へ進めて行っているのかなっていう実感をすることができています」
——大学の剣道人生で、これだけはやっておきたいという目標はありますか？
内藤「今、副務という立場なんですけど、ゆくゆくは主務になって、剣道部全体のために頑張るのが前提としてあるので、それが将来の自分にもつながると信じて、取り組んでいこうと思っています」

加久「やっぱりこの剣道部の目標である全日本優勝を達成したいですね。もちろん選手にも選ばれたいですし、たとえ選手以外だったとしてもチームは選手になった7人だけのものではないので、部全体として上位に上がって行くためにも、上級生としての責任もあるので、下級生と一緒に頑張っていける環境だったりをしっかりと作れば、結果にもつながってくるのかなと思っています」

——最後に、お互いにエールを。
加久「副務として毎日仕事が大変だと思いますが、そうした中でも後輩の良い手本になってやってくれていると思います。学生生活は今年も入ったあと2年ですが、せっかくなのでこの剣道部で出会ったわけですから卒業してからも東京と福岡で家は遠いですが、この関係を大切にしていきたいですね」

内藤「剣道部はみんな仲が良いんですけど、加久くんは同じ一般入部でここまで一緒に過ごしただけあって、互いに分かり合えるところがたくさんありました。これを機に大学の剣道部だけじゃなくて、その後の人生でも困ったことがあったら、一緒に支え合っ

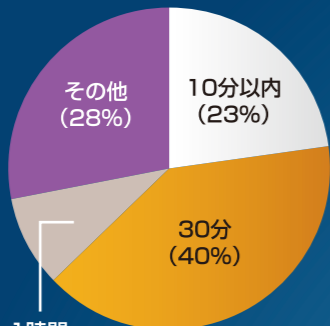


Q5

大学までの通学時間は?

通学時間が短いと体力的にも利便的にも得だという意見が圧倒的。

関根「横浜から電車で毎日2時間かかっています。武道場に朝8時集合だとさすがに朝が辛いです」
飯泉「多摩センターで一人暮らしなので朝もゆっくりできるし、授業の合間とか忘れ物をしたときもいったん帰れるので得ですね」

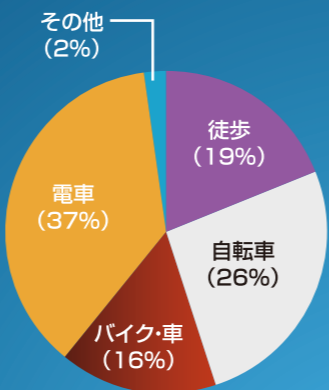


Q4

大学までの通学手段は?

電車で徒歩・自転車組でほぼ半々の割合。学校から徒歩2~3分という学生も...

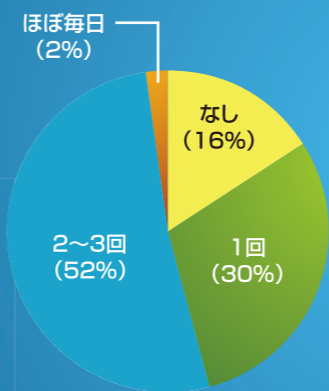
今井「聖蹟桜ヶ丘駅の近くなので自転車で10分くらいです」
村田「電車通学なので試合前で荷物が多いときの満員電車はさすがに堪えます」



Q7

外食は週にどれくらい?

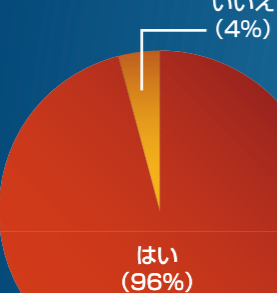
ほぼ毎日 (2%)
2~3回 (52%)
1回 (30%)
なし (16%)



だんだん慣れてきました!

Q6

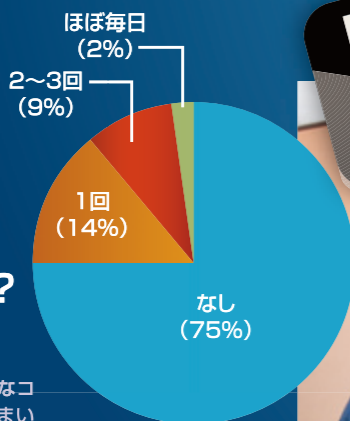
(一人暮らしの方のみ) 自炊はしていますか?



Q8

学食利用は週にどれくらい?

一人暮らしの学生は自炊派が多い。
坂本新「学食はほとんどみんなコンビニなどの外食になってしまいますね」
坂本諒「学校で栄養学の授業があるので参考にしています」
関根「母親が、弟の弁当を作るついでに自分の分も作ってくれるので助かっています」
今井「自炊しても簡単なものしか作れないのが現在の悩みですね」



いただきまーす

剣道部員のキャンパスライフ

Kendo Club members' campus life

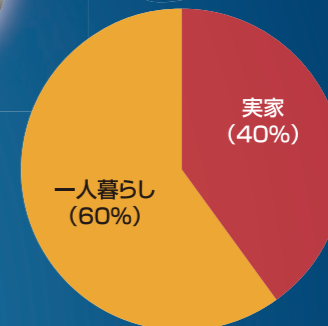


部の合宿所を持たない帝京大学剣道部。自宅通いと一人暮らしの割合も半々と一般学生と変わらない境遇で文武両道を目指している。さて、その実態は?



Q1

現在の住まいは?

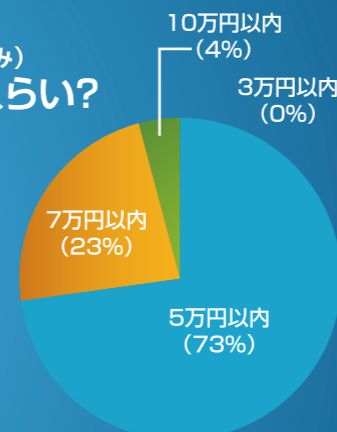


剣道部は合宿所がないため実家からの通学率が他のクラブに比べて高いです。その分プライベートが満喫できるという意見も...
坂本新「同じアパートに同じ高校出身の学生が大勢いるので毎日が楽しいです」

Q2

(一人暮らしの方のみ) 家賃はどれくらい?

家賃は5万円以内で抑えているのが圧倒的多数を占めています。大学最寄りには3万円台の物件もかなりあるようです。
飯泉「自分は築10年以内で3万円台の部屋に住んでいます。コンクリート設計なので夏はさすがに暑いです」
坂本諒「学生なので家賃は5万円以内じゃないとさすがに大変だと思います」



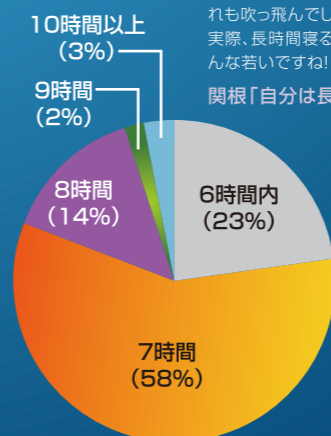
互いの部屋に行き来することも...



Q3

一日の睡眠時間は?

「どんなにきつい練習をしても1日寝れば疲れも吹っ飛んでしまいます」とは監督談。実際、長時間寝る学生は少ないようです。みんな若いですね!
関根「自分は長くても7時間ですね」



プライベートでも仲が良かったです!





剣道部の活躍を期待する

帝京大学医療技術学部教授
帝京大学剣道部部长
村田 宣夫

新たな年度が始まり、帝京大学の空手道、柔道、剣道の各武道関連の運動部の学生諸君は新しい総合武道館で日夜練習に励んでおられると思います。ご存知のように、何事も日々の積み重ねが大切です。学問もスポーツも同様に日々の訓練、積み重ねが大切です。剣道部の諸君はすでに相当レベルの技術・体力を身につけているわけですが、これからの一步一步の前進が近い将来皆様をとんでもない境地に連れて行ってってくれると思います。大塚師範、中里監督、小澤コーチたちの熱のこもった素晴らしい指導を受け、こつこつと練習を積み重ねて行けば、1日では分からなくとも少しずつ進歩していることは確実です。その結果何年後には今とはまったく違う実力を蓄えていることになっていると思います。

沖永佳史理事長・学長のご英断で今春帝京大学八王子校舎に素晴らしい総合武道館が建てられました。この総合武道館ほど設備の整った広い道場は他大学にはほとんど見られません。この総合武道館で稽古を始められてきつと意気込みが増したことと思います。新しい道場で皆様が更なる段階を目指して剣道の鍛錬をなさり、これから大きな成果を上げられることを帝京大学の一員として期待しています。



剣道部員の キャンパスライフ

Kendo Club members'
campus life

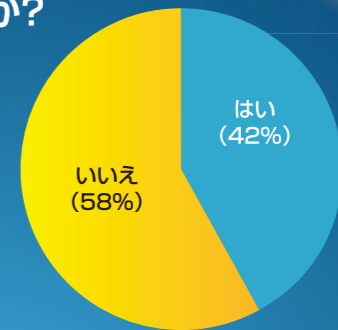


Q9

1年内で練習中に怪我をしたことはありますか？

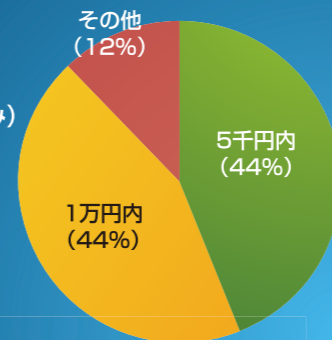
鍼灸師、柔整師、整形外科医が常駐する診療所が武道館内に設置されています。部員がここで診療および治療を行う場合は費用が免除されます。練習中に骨折など大きな怪我をした際もここですぐさま対応できるので安心です。

関根「体が弱いので骨にひびが入ったり、ちょいちょいあります」
坂本新「打たれた際に右手親指を骨折しました」
今井「肉離れや靭帯を痛めたことがありました」



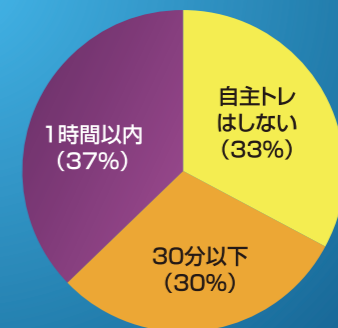
Q10

(怪我をしたと答えた方のみ)
治療費は月にどれくらい？



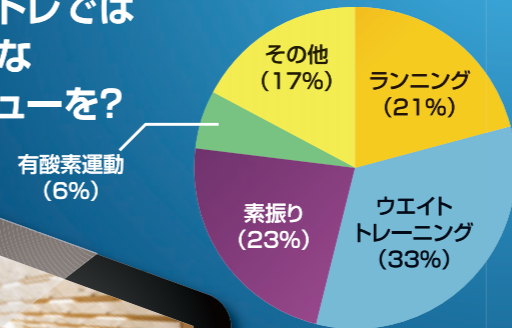
Q11

1日に割く自主トレ時間は？

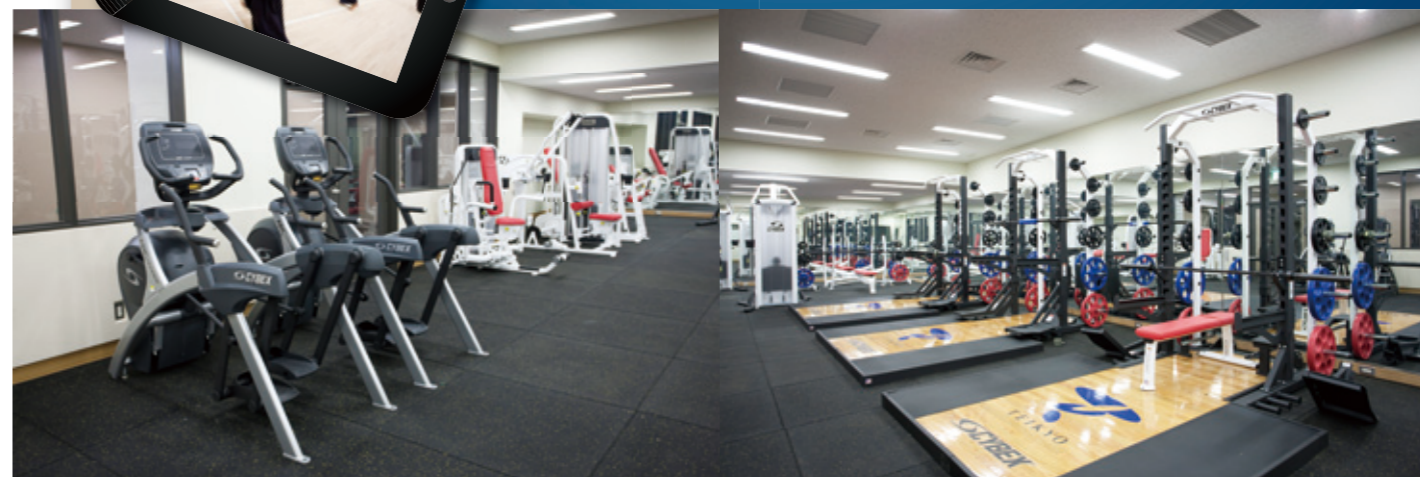


Q12

(複数回答可)
自主トレではどんなメニューを？



武道館内に新設されたトレーニングルーム。最新のマシンが揃えられており、あらゆる箇所を鍛えられます。今井「武道館内にトレーニングルームができたのでどんどん利用したいです。体幹を鍛えて当たりでも負けないようにしたいです」





勝

負



交 剣



知 愛

2013年 帝京大学 剣道部 プレイヤーズリスト

Reikyo University Kendo Club Players List 2013

四年生



後藤 悠佑 主将

経済学部経済学科
九州学院高 熊本県 171cm

- ①チームワークが良い
- ②周囲に気が遣えるようになった
- ③スピード感ある打ち合い
- ④二年時の関東の団体戦。初めてレギュラーとして出た試合だから
- ⑤ライフデザイン
- ⑥日本一



柳 幸成 主務

法学部法律学科
帝京長岡高 新潟県 179cm

- ①部員の一人ひとりに個性がある
- ②やはり礼儀、人を思う心
- ③終わりがいい
- ④高三のときの県総体。負けて大学でも頑張ろうと思ったから
- ⑤志方先生の国際政治学。分かりやすいから
- ⑥チームに貢献し、全日本で勝ち上がる



渡辺 弘明

医療技術学部スポーツ医療学科
大多喜高 千葉県 181cm

- ①一人ひとりの個性が強く、明るいムード
- ②精神的に強く、考えて行動ができるようになった
- ③剣を交え、一期一会
- ④遠藤周斗先輩との引退試合。先輩から自分の甘さを教わった
- ⑤フィットネストレーニング。剣道に必要な筋力を鍛えられるから
- ⑥全員で日本一を目指す



小林 友紀

医療技術学部スポーツ医療学科
若松商業高 福島県 154cm

- ①メリハリがあるチーム。“やるときはやる”ってきつときに声をかけ合って頑張るところが好き
- ②礼儀を学び、自分から挨拶ができるようになった
- ③緊張感
- ④一年生のときの関東大会の全日掛け。チームで勝って全日本学生に出場できたから
- ⑤スポーツ実技(テニス)
- ⑥みんなで全日本学生出場!!



近藤 美葉

文学部教育学科
上水高 東京都 160cm

- ①At Homeなチーム。部員一人ひとりがあったかい!
- ②精神力の向上
- ③人間形成、たくさんの人との出会い
- ④大好きな仲間と出た試合
- ⑤社会心理学。先生の人柄が大好きだから
- ⑥後悔しないように前へ行く



坂巻 美穂

文学部教育学科
春日部東高 埼玉県 164cm

- ①個性豊かで楽しいチーム
- ②苦しいときに頑張れる力が身に付いた
- ③心身ともに磨ける場所
- ④一年生のときの都下大会。大学で初めて出場して優勝した大会だから
- ⑤社会心理学。とても勉強になり楽しい授業だったから
- ⑥悔いを残さない



加久 翔太

医療技術学部スポーツ医療学科
京都市高 福岡県 170cm

- ①先輩・後輩の仲が良い
- ②集中力を身に付けられる
- ③精神面を鍛えられる点
- ④中学校の夏の最後の大会での二本勝ち
- ⑤スポーツ心理学
- ⑥選手として試合に出る

三年生



飯泉 拓馬

医療技術学部スポーツ医療学科
水戸葵陵高 茨城県 174cm

- ①個性的で明るいチーム
- ②礼儀作法
- ③一撃必殺
- ④高校のときの試合。初めてレギュラーの肩をつけた。そしてまさかの大将
- ⑤ソフトボール。野球が好きだから
- ⑥全日本学生出場



今井 大志

医療技術学部スポーツ医療学科
安房高 千葉県 170cm

- ①一人ひとりが個性を持ったチーム。勝利に対して貪欲なところ
- ②勝つことの難しさ。何事においても集中できるようになった
- ③ぎりぎりの攻防の中で一瞬で勝負が決まる場所
- ④一年生のときの新人戦。大学におけるデビュー戦だったから
- ⑤トレーニング論。自分のトレーニングの参考になったから
- ⑥関東を勝ち抜いて全日本学生で勝つ



中田 祥平

医療技術学部スポーツ医療学科
本庄第一高 東京都 172cm

- ①日常生活と部活のメリハリがしっかりしている
- ②礼儀作法
- ③練習していた技が試合で決まり、もっと強くなりたいと思うところ
- ④高校卒業前の最後の試合で二本勝ちして勝ったこと
- ⑤スポーツ心理学。競技に対するモチベーションが上がった
- ⑥言われているところを直し、自分の理想に近づく



関根 大祐

医療技術学部スポーツ医療学科
横浜商大高 神奈川県 176cm

- ①仲良い
- ②礼儀作法
- ③老若男女関係なくできること
- ④高校生のときの関東大会。初めて大きな試合に出たから
- ⑤スポーツ心理学。感心することが多くあるから
- ⑥試合で必ず一本を取って勝てるようになる



玉川 諒

法学部法律学科
大宮東高 埼玉県 168cm

- ①やるときはやる!
- ②どうやって匂いを隠すか
- ③練習と比例して出る匂い
- ④2012年12月4日の新人戦
- ⑤民法概論
- ⑥もちろん全日本学生



内藤 丈士

法学部法律学科
国際高 東京都 173cm

- ①団結力のあるチーム
- ②礼儀
- ③何歳になっても続けられる
- ④高校の夏の団体。日本武道館で試合できた
- ⑤憲法。すべての法律の基礎
- ⑥強く、上手くなる



橋本 理緒

医療技術学部スポーツ医療学科
本庄第一高 東京都 172cm

- ①明るく団結力があるチーム。みんな仲が良い
- ②礼儀。挨拶や姿勢を直すことが自然にできるようになった
- ③生涯スポーツ
- ④大学に入って初めての試合。大学の試合の雰囲気を知ることができた
- ⑤犯罪社会学。あまり見ることがない非行少年の少年院での生活を映像で見ることができたため
- ⑥ただ打つだけではなく、自分でいろいろと工夫した剣道をする



永松 大和

医療技術学部スポーツ医療学科
九州学院高 熊本県 176cm

- ①みんなが明るく仲が良い
- ②礼儀
- ③激しさ
- ④高二のときの学年別個人戦。緒戦から納得の行く試合内容で決勝まで行けた
- ⑤キャリアデザインと職業選択。コミュニケーションをいろいろな人ととれて楽しい
- ⑥努力を継続する



村田 岳大

法学部法律学科
横浜商大高 神奈川県 186cm

- ①やるときはやる!
- ②礼儀
- ③一撃必殺!
- ④特にないので今後作ります!
- ⑤刑法。先生が面白いから
- ⑥レギュラーに入る



野村 咲季

医療技術学部スポーツ医療学科
横浜商大高 神奈川県 165cm

- ①楽しいチーム。仲が良い
- ②上下関係。メンタル
- ③駆け引き
- ④中学の県大会。代表戦だったから
- ⑤テニシング論。実践的だから
- ⑥全日本学生出場



栗林 徹

文学部社会学科
新潟商業高 新潟県 160cm

- ①仲が良いところ
- ②精神的に考えることが増え、メンタルが強くなった
- ③仲間が増え、老若男女関係なくできる
- ④高校最後の引退試合。たくさん練習したから
- ⑤スポーツ実技。楽しく受けられるから
- ⑥自分の剣道を見つけ、試合に出ること

二年生



石渡 雄太

医療技術学部スポーツ医療学科
横浜商大高 神奈川県 176cm

- ①仲良い
- ②礼儀。体当たり
- ③おじいさんになってでもできる場所、太っている人でもできる場所
- ④高校二年生のとき出た関東大会。初めて出た関東大会だったから
- ⑤スポーツ心理学。スポーツのことで学ぶことが多いから
- ⑥スリムな体型



小川 綾也

経済学部経済学科
帝京第五高 岡山県 169cm

- ①仲が良い
- ②心
- ③人とのつながり
- ④高校最後の試合。悔しい思いをしたから
- ⑤法学。分かりやすいから
- ⑥強くなる



橋本 理緒

経済学部経済学科
横浜商大高 神奈川県 170cm

- ①仲が良いところ
- ②精神的に考えることが増え、メンタルが強くなった
- ③仲間が増え、老若男女関係なくできる
- ④高校最後の引退試合。たくさん練習したから
- ⑤スポーツ実技。楽しく受けられるから
- ⑥自分の剣道を見つけ、試合に出ること

PROF I L E

氏名 学部学科 出身校 出身地 身長
① 帝京大学剣道部はどんなチーム? また好きなところは何?
② 剣道を通して学んだこと、成長できた点は何?
③ 剣道の魅力とは?
④ 思いの出る試合
⑤ 好きな履修科目(授業) (二年生は興味がある授業)
⑥ 2013年の目標

2013年 帝京大学 剣道部 プレイヤーズリスト

Reikyo University Kendo Club Players list 2013



坂本新太郎

医療技術学部スポーツ医療学科
九州学院高 熊本県 183cm

- ① 仲よし
- ② 人間性の大切さを学んだ
- ③ 静と動
- ④ 高校のときの武蔵旗。高校最後の試合で優勝できたから
- ⑤ ライフデザイン。大学のことや社会に必要なことを学べたから
- ⑥ 全日本学生で勝つ



坂本諒磨

医療技術学部スポーツ医療学科
九州学院高 熊本県 162cm

- ① 仲よし
- ② 人間力
- ③ 楽しい
- ④ 大霧島旗。活躍できたから
- ⑤ 義経観祝
- ⑥ 日本一



高橋和輝

医療技術学部スポーツ医療学科
横浜高 神奈川県 175cm

- ① けじめのあるチーム
- ② メンタル、礼儀など
- ③ 相手の攻めに対して応じたり、先に攻めて気を抜いたところを攻めたり
- ④ 新人戦。悔しい結果だったから
- ⑤ スポーツ心理学。試合などでのメンタルの勉強ができるから
- ⑥ 全日本学生に出場して上位に入賞する



高橋由聖

経済学部経営学科
星陵国際高 神奈川県 175cm

- ① 明るい。仲が良い
- ② 精神力
- ③ 気合
- ④ 新人戦。1回戦で負けたから
- ⑤ キャリアデザインと職業選択。楽しかったから
- ⑥ 新人戦。関東学生で上位進出



竹内大

医療技術学部スポーツ医療学科
佐久長聖高 長野県 169cm

- ① 明るい
- ② 礼儀
- ③ 独特な匂い
- ④ 試合時間ぎりぎりまで一本とれたとき
- ⑤ スポーツ心理学。アスリートの自己管理や試合前のコンディショニングの整え方を学べる
- ⑥ 選手になる



西村真太郎

文学部史学科
三養基高 佐賀県 166cm

- ① 仲よし
- ② 礼儀作法
- ③ 礼に始まり、礼に終わるところ
- ④ 高校三年時の春季大会。レギュラーに初めて入ったから
- ⑤ 一般教養セミナー。日本とアメリカの大学を比べて、良い点・悪い点を知ることができた
- ⑥ 人間性を高める



萬代暁泰

法学部法律学科
大社高 島根県 173cm

- ① 楽しい
- ② メンタル面
- ③ 心身が鍛えられる
- ④ 高校三年時の県総体
- ⑤ ライフサイエンス。人間の生命について考え直すことができるから
- ⑥ 責任感の強い人間になる



柳瀬克宏

法学部法律学科
秀明英光高 埼玉県 169cm

- ① 集中して練習するところ
- ② 礼儀正しさ
- ③ 技ができたときの喜び
- ④ 高校の関東予選
- ⑤ 憲法
- ⑥ 選手に入る



山田直紀

法学部法律学科
横浜商大高 東京都 172cm

- ① 常に上を目指して稽古している。仲が良い
- ② 礼儀を重んじる
- ③ 相手との駆け引き
- ④ 大学で初めての大会(新人戦)での一回戦敗退。試合に出れなかったし、悔しかった
- ⑤ 国際ボランティア。世界でのいろいろなボランティアについて学ぶことができるから
- ⑥ 練習を休まないこと。学業ではフル単位をとること



内川英華

法学部法律学科
仙台育英学園高 東京都 159cm

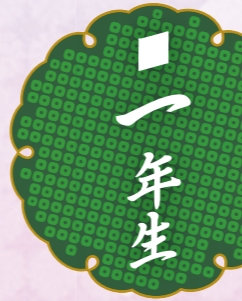
- ① チームワークがある。メリハリがある。明るくて元気なチーム
- ② 感謝の気持ち
- ③ 一生できるスポーツ!!!
- ④ 高校総体県予選。みんな一丸となって頑張ったから
- ⑤ 憲法。いろいろな判例があって楽しい
- ⑥ ひとつひとつの行動に責任を持つ



高橋瞳

経済学部経営学科
市立船橋高 千葉県 165cm

- ① ONとOFFの切り換えがしっかりできる。みんな明るいとこが好き
- ② 礼儀作法の大切さ。メンタルが強くなった
- ③ メンタル面がすごく強くなった
- ④ 高校のときのインターハイ予選。中学のときの仲間に向けて悔しかった
- ⑤ 国際経済論。国際的な経済を学べるから
- ⑥ 文武両道



青柳匡哉

医療技術学部スポーツ医療学科
三養基高 佐賀県 172cm

- ① 学年関係なく仲の良いチーム
- ② 忍耐力がついた
- ③ 剣道のみならず人間形成、人間関係を築ける
- ④ 高校総体県予選決勝。勝負がかったところで、チームの勝利に貢献できた
- ⑤ アスレチックトレーナー
- ⑥ 日本一を目指す



江藤涼

法学部法律学科
東海大菅生高 埼玉県 174cm

- ① 明るいところ
- ② 礼儀作法
- ③ 自分の弱さを鍛え直せる
- ④ インターハイ予選。高校最後だったからへんげたから
- ⑤ 民法。法学に入ったため
- ⑥ 日本一



小川亮太

法学部法律学科
釧路湖陵高 北海道 179cm

- ① 明るくて良い雰囲気。先輩方が面白い
- ② 挨拶ができるようになった
- ③ 相手との駆け引き
- ④ 剣道を始めて、初めての試合。あの試合が自分の原点だから
- ⑤ 法学概論I
- ⑥ 大学の剣道に慣れる



川井海治

法学部法律学科
日章学園高 宮崎県 173cm

- ① まとまりがあるチーム。みんなが仲よしなところ
- ② チームワーク。精神的に成長できた
- ③
- ④ 全国高校選抜大会。初めての全国大会だから
- ⑤ 法学の勉強
- ⑥ レギュラーに入って全国ベスト4!!



小出貴弘

医療技術学部スポーツ医療学科
新潟商業高 新潟県 176cm

- ① 学年関係なく仲の良いチーム
- ② 忍耐力がついた
- ③ 剣道のみならず人間形成、人間関係を築ける
- ④ 高校総体県予選決勝。勝負がかったところで、チームの勝利に貢献できた
- ⑤ スポーツ実技
- ⑥ インカレに出場し、上位入賞



笹嶋一希

法学部法律学科
岩瀬日大高 茨城県 169cm

- ① 元気が良く団結力がある
- ② 精神力の向上
- ③ 自分の力だけで試合すること
- ④ 中学最後の試合。練習はきつかったけど全日本で上へ行ったから
- ⑤ 法学。選択したため
- ⑥ レギュラーに入り全日本学生に出る!!



高井叶

医療技術学部スポーツ医療学科
横浜商大高 神奈川県 180cm

- ① とても仲の良いチーム
- ② 集中力が身に付いた
- ③ 礼儀正しいところ
- ④ 高校の関東大会。チームがひとつになったから
- ⑤
- ⑥ レギュラーに入り全日本学生に出ること



中川堅太

経済学部経営学科
九州学院高 熊本県 170cm

- ① 一人ひとりが明るくて個性があって団結力のあるチーム
- ② 何事にも前向きに取り組み、礼節を考えられる
- ③ 挨拶などがよくできて、人としての勉強を学ぶことができる
- ④ 個人戦で誰もが勝てないと思っていた試合で勝つことができた
- ⑤ 体育の授業
- ⑥ 身心ともに強くなる



長浜駿太

医療技術学部スポーツ医療学科
桐光学園高 東京都 167cm

- ① 団結力があり、けじめがある
- ② メンタル面が向上し、自分のためになる
- ③ メンタルを強化できる
- ④ インターハイ予選
- ⑤ 体育。体を動かせるから
- ⑥ 全日本優勝



松本貴史

経済学部経営学科
松山高 埼玉県 171cm

- ① 声を掛け合い、お互い切磋琢磨しているところ。仲が良いところ
- ② 精神的に我慢強くなれたところ
- ③ 礼儀正しくなれたところ
- ④ 高校の関東大会。チームでまとまり勝ち取ったから
- ⑤ ミクロ経済学
- ⑥ レギュラーに入る



山本祐輝

医療技術学部スポーツ医療学科
川口高 埼玉県 168cm

- ① みんな仲が良いところ
- ② 礼儀作法
- ③ 歳を問わずにできるスポーツ
- ④ 玉竜旗。何も考えずに思い切って技を出すことができたから
- ⑤ スポーツ実技。体を動かすのが好きだから
- ⑥

氏名 学部学科 出身校 出身地 身長
① 帝京大学剣道部はどんなチーム? また好きなところは?
② 剣道を通して学んだこと、成長できた点は?
③ 剣道の魅力とは?
④ 思い出の試合
⑤ 好きな履修科目/授業(1年生は興味がある授業)
⑥ 2013年の目標



剣道部 O B 合同稽古

【参加したOB】

第13期 山川敦 第15期 井上哲也 第18期 平田卓三 第19期 飯沼哲郎
 第20期 河野博之 第24期 菊地一真 第28期 赤坂英一 第31期 小宮慎一
 第32期 深澤陽平 第34期 伊藤創 第35期 進藤陽介

【卒業生の主な進路】

公的機関

警視庁、千葉県警察、埼玉県警察、大阪府警察、神奈川県警察

一般企業

足利銀行、ALSOK総合警備保障、伊田テクノス、大塚家具、佐藤製菓、JA、東京システム運輸、富士ゼロックス、ニチベイ など



創部47年の歴史を誇る帝京大学剣道部。これまでに404名の卒業生を送り出し、さまざまな方面で活躍している。その卒業生の中から有志11名が集まり、現役剣道部員とともに合同稽古で汗を流した。

現役学生と卒業生の交流の場を設けようと思った剣道部OB合同稽古会。今年は新設された帝京大学総合武道館剣道場に、OB11名が集まって、剣を交えながら互いに有意義な時間を過ごした。

帝京大学剣道部は創部47年の歴史を誇る。今年3月には第44期の卒業生を送り出し、部の風土も徐々に根付きつつある。

「合同稽古の目的は現役の学生と卒業した自分たちのためにあります。新旧の交流を図ることで剣道部をより良くするとともに、卒業生同士も交流の場として利用して相乗効果をもたらす。これからも続けていきたいと考えています」

そう話すのは、第34期の卒業生でOB会の副会長を務める伊藤創さん。学生時代は現在、部のコーチを務めている小澤哲也コーチや第35期で全日本選手権個人ベスト8にもなっている橋本桂一さんらとともに全国大会出場も果たしているOBだ。

第18期の卒業生で、現在は警視庁の剣道講師を務める平田卓三さんは「大学の剣道部で過ごすということは、これからの人生においても、ものすごくプラスになると思います。剣道が、武道が、日本の社会においてどう捉えられているか、大学で何をやってきたと聞かれたときに剣道をやっていましたと返すと相手の捉え方も全然違います。サムライジャパンやなでしこジャパンじゃないですけど、武道における日本人らしさを身につけて、将来は社会に出て大きく羽ばたいてほしいですね」と話す。現役部員の目標とも言える人物だ。

さらに参加したOBの中には実業団で活躍するOBの姿もあり、この交流が全日本学生大会出場を目指している現役学生の追い風にもきつこととなったことだろう。この合同稽古会は毎年春と秋の2回にわたって行われている。



■ R E S U L T ■

2012年～13年
主な大会成績

2012年

[団体]
■第61回関東学生剣道優勝大会（日本武道館）

1回戦
○帝京大―千葉商科大●
帝京大3勝 千葉商科大2勝

2回戦
●帝京大―日本大○
帝京大1勝 日本大2勝

■第38回関東女子学生剣道優勝大会（東京武道館）

1回戦
○帝京大―明治学院大●
帝京大1勝 明治学院大0勝

2回戦
●帝京大―国士舘大○（同点・本数差）

■第58回関東学生剣道新人戦大会（東京武道館）

1回戦
●帝京大―尚美学園大○
帝京大1勝 尚美学園大3勝

■第13回関東女子学生剣道新人戦大会（東京武道館）

1回戦
○帝京大―茨城大○
帝京大0勝 茨城大2勝

■第49回都下大学剣道大会（東京経済大学）

男子団体
○帝京大―日本文化大●
帝京大4勝 日本文化大1勝

○帝京大―一橋大●
帝京大3勝 一橋大1勝

準決勝
○帝京大―東京経済大●
帝京大4勝 東京経済大0勝

●帝京大―東京学芸大○
帝京大2勝 東京学芸大5勝

[個人]
■第66回八王子市民体育大会剣道大会
（八王子市民体育館）

個人戦
（大学生男子の部）
優勝 坂本諒磨
3位 永松大和

（大学生女子の部）
準優勝 坂巻美穂
3位 近藤美葉
小林友紀

2013年

■第10回西東京六大学剣道大会（桜美林大学）

優秀選手賞：関根大祐（三年）
野村咲季（三年）

■第59回関東学生剣道選手権大会

（日本武道館）
全日本出場決定戦
○坂本新―西沢●（横浜商科大）

■第19回東京都学生・女子学生剣道選手権大会

（明治大学和泉校舎体育館）
関根大祐がベスト8に入賞し全日本剣道選手
権大会東京都予選会の出場権を獲得

■ S C H E D U L E ■

2013年度 主な大会日程

7月14日～15日

第61回全日本学生剣道選手権大会（大阪府立体育館）
第47回全日本女子学生剣道選手権大会（大阪府立体育館）
第60回全日本学生剣道東西対抗試合（大阪府立体育館）
第7回全日本女子学生剣道東西対抗試合（大阪府立体育館）

8月

関西地区遠征

9月8日

第62回関東学生剣道優勝大会（日本武道館）

9月21日

第39回関東女子学生剣道優勝大会（東京武道館）

10月

警視庁対関東学生剣道連盟親善試合（警視庁武道館）

10月

第67回八王子市民体育大会剣道大会（八王子市民体育館）

11月4日

第61回全日本学生剣道優勝大会（日本武道館）

11月10日

第32回全日本女子学生剣道優勝大会（春日井市総合体育館）

11月24日

第59回関東学生剣道新人戦大会（東京武道館）

11月30日

第14回関東女子学生剣道新人戦大会（東京武道館）

12月

第49回都下大学剣道大会（東京学芸大学）

2014年3月

第8回京都府実業団・学生剣道大会（京都市武道センター）

自ら考え、行動し、個性を発揮できる「自分流」な人材育成。
 自分の才能を見つけ、伸ばし、チャレンジできる大学。
 私たちは帝京大学です。

「自分流」で学べる10学部

- 【医学部】医学科 【薬学部】薬学科
- 【経済学部】経済学科 / 地域経済学科 / 経営学科 / 観光経営学科
- 【法学部】法律学科 【文学部】日本文化学科 / 史学科 / 社会学科 / 心理学科
- 【外国語学部】外国語学科 【教育学部】教育文化学科 / 初等教育学科
- 【理工学部】機械・精密システム工学科 / 航空宇宙工学科 / ヒューマン情報システム学科 / バイオサイエンス学科 / 情報科学科 (通信教育課程)
- 【医療技術学部】視能矯正学科 / 看護学科 / 診療放射線学科 / 臨床検査学科 / スポーツ医療学科 / 柔道整復学科
- 【福岡医療技術学部】理学療法学科 / 作業療法学科

全国に広がる5つのキャンパス

- 八王子キャンパス / 板橋キャンパス / 宇都宮キャンパス / 福岡キャンパス / 霞ヶ関キャンパス

SELECT PHOTO



「さあこい!」「よし!」「いいぞ!」。OBの方の熱のごもったかけ声が道場内に響きわたる。後輩一人ひとりへの指導は実に熱く、後輩たちへの愛情にあふれている。先輩から後輩へ、部の風土(伝統?)はこの「熱」によって伝えられるのかもしれない。こんな熱い先輩がいる部はとても幸せだ。(kawamoto)

編集
 永田 遼太郎
 片山 佐知子 (スリーライト)

撮影
 川本 聖哉

デザイン
 伊藤 博樹 (イトワークス)

印刷
 スリーライト

発行
 帝京大学本部 広報課
 東京都板橋区加賀 2-11-1
<http://www.teikyo-u.ac.jp>

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転載を固く禁じます。
 © TEIKYO UNIVERSITY 2013

From EDITOR

P14キャンパスライフでお部屋取材に協力してくれた一年生の中川堅太。実家が肉屋というだけあって冷凍庫には肉がぎっしり詰まっていた。取材日も美味しそうなお肉を高校・大学の先輩である坂本諒、坂本新に振舞っていた中川。近い将来、この「仲良し九学トリオ」が帝京大学剣道部を引っ張って行くことだろう。(永田)

帝京大学 剣道部公式ホームページ



最新NEWSをはじめ、試合情報、部員紹介や動画まで、剣道部に関する情報をお伝えしていきます。帝京大学 剣道部公式ホームページをご覧ください。

<http://kendo.teikyouniv.jp/>

帝京大学 剣道部

